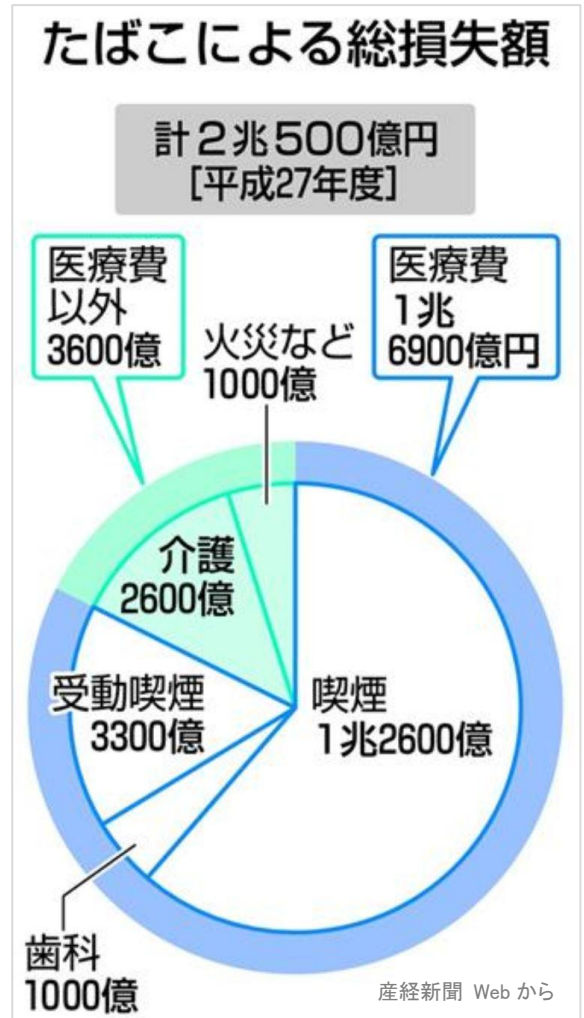
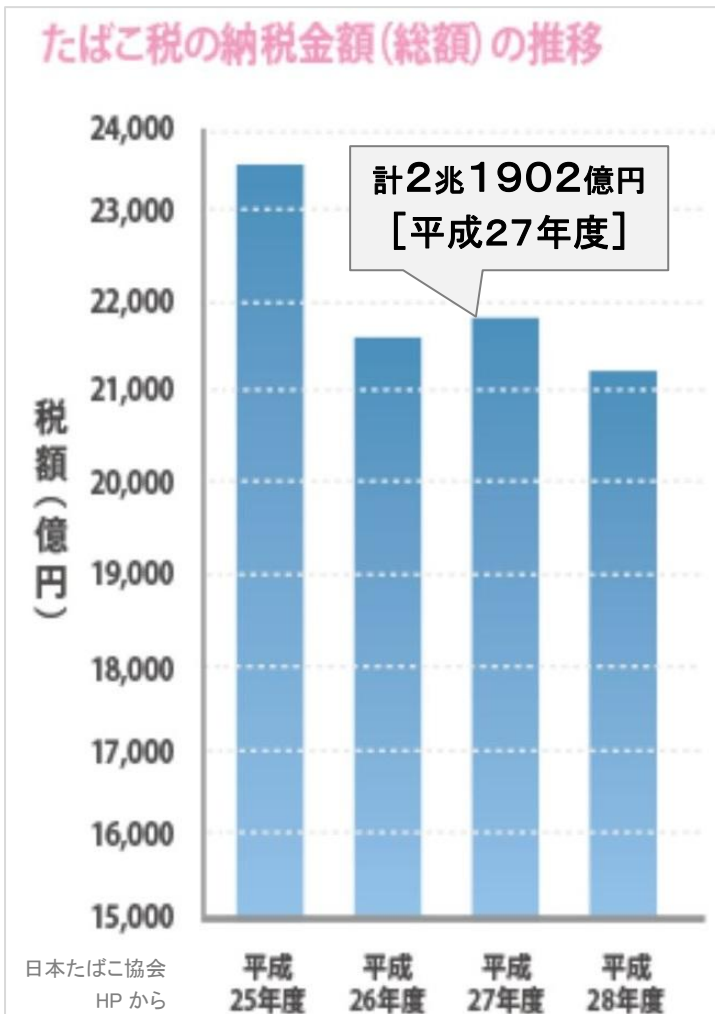


週刊 タバコの正体



タバコには、たばこ税が含まれている事は知っていますよね。左側のグラフがその税収額を示しているのですが毎年2兆円を超えています。これは国税全体の約2%を占めるので、国家財政に貢献しています。

ところが、タバコを買うたびに納税している喫煙者は、買った分だけ有害なタバコを吸い続けます。すると、どうなるでしょうか。タバコのせいで病気になる人が多くなり、病院で治療してもらうケースも増え続けます。つまり、右側のグラフにあるようにタバコが原因の医療費が1兆6900億円もかかってしまうのです。さらに、タバコによる火災や症状が重くなった人の介護費用などもあわせると、タバコによる損失額は2兆円を超えてしまいます。

いかかでしょうか。喫煙者全体で2兆円以上を納税しても、ほぼ同じ額を医療費などで使ってしまうわけですから、タバコは国民の健康を犠牲にしているだけですよね。 …タバコは必要でしょうか。

産業デザイン科 奥田 恭久